

城ろう町田

# 「兄貴面して偉そう」

## 竹下容疑者 射殺前、周囲に漏らす

東京都町田市の都営住宅で起きた発砲・立てこもり事件で、銃刀法違反の現行犯で逮捕された指定暴力団極東会系組員の竹下祐司容疑者(36)が事件直前、同じ

組の横山組員(37)について、「偉そうだ」などと周りに漏らしていたことが、警視庁の調べでわかった。

「町田金森一丁目アパート」の自室に立てこもる直前の20日午前11時30分ごろ、約700メートル離れた神奈川県相模原市内のコンビニエンスストア前で、横山組員を射殺したとして、同県警が殺人容疑で逮捕状を用意している。

竹下容疑者は、都営住宅の横山組員への個人的な不満を募らせた末に射殺したとみて調べている。

竹下容疑者は、都営住宅の自室に立てこもる直前の20日午前11時30分ごろ、約700メートル離れた神奈川県相模原市内のコンビニエンスストア前で、横山組員を射殺したとして、同県警が殺人容疑で逮捕状を用意している。

竹下容疑者は、都営住宅の自室に立てこもる直前の20日午前11時30分ごろ、約700メートル離れた神奈川県相模原市内のコンビニエンスストア前で、横山組員を射殺したとして、同県警が殺人容疑で逮捕状を用意している。

同庁では、この事件の背景について所属する同会系金原組の関係者らから事情を聞いたところ、竹下容疑者が最近、組内部で格上の横山組員のことを、「ソリが合わない」「兄貴面して偉そう」と不満を漏らしていたことが判明した。

金原組は、活動拠点のJR町田駅南口周辺の歓楽街